

JP-A-53-12960

⑨日本国特許庁
公開特許公報

⑩特許出願公開
昭53—12960

⑪Int. Cl.
B 29 D 3/00

特許記号

⑫日本分類
25(5) A 21

庁内整理番号
7224—37

⑬公開 昭和53年(1978)2月6日

発明の数 1
審査請求 有

(全 4 頁)

⑭インサート成形法

⑮特 願 昭51—86889
⑯出 願 昭51(1976)7月21日
⑰発 明 者 石井康裕
茨城県新治郡玉里村字高崎2230

⑱出 願 人 香地 石井工業株式会社
茨城県新治郡玉里村字高崎2230
香地
⑲代 理 人 弁理士 杉山泰三

明 細 書

発明の名称 インサート成形法

特許請求の範囲

インサート物の所装個所に中間あるいは両端に細長あるいは帯状の切斷部を有する成形ピンを所装の個所に一体に設け、当該インサート物を上型と下型の間に成形ピンを装嵌することによってインサート物および切斷部をキャビティ内に位置させて保持すると共にキャビティ内に成形材料を充填して固化し、この固化物を金型より取り出したのも成形ピンを其の切斷部より折り欠いて除却することを特徴とするインサート成形法。

発明の詳細な説明

本発明はキャビティに対するインサート物の固定方法に工夫を施した新規なインサート成形法に関するものであつて、其の実施例を図面に依拠して説明するに、

先ず石金に皮材をミシン縫いによつて装着した数個を短す筒の成形品を成型として成形成形用キャビティ(1)を有する上型(2)と高橋成形用キャビティ(4)を有する下型(3)とよりなる金型を構成し、これ等上下両型(2)(3)の分割面に於てキャビティ(2)(4)の下方周面に嵌合する凸部(5)に設けた成形ピン(7)・・・を嵌合する凹部(6)・・・(4)・・・を形成する。尚、当該金型にはスプル、プレート、ランナー、突出ピンおよびガイドピン等

を切取除去してあるがこれ等の図示は省略してある。

また、上記の金型とは別にダイカスト製造法によつて中間点にサカブトによる側面の切取部を有する基座ピン(7)・・・を内周に一体に設けた四辺形棒状の芯部材(8)を形成し、この芯部材(8)の中央に止付部をインサートにより設けける。

次いで、当該芯部材(8)を上記の上型(1)と下型(2)の間に投入し且つ基座ピン(7)・・・を芯部材(8)・・・に嵌着することによつて芯部材(8)をサカブタイの中央に位置させて、また切取部材をサカブタイ内に導入させて保持する。尚、切取部材は折り欠いた後に完成品の表面に最も突出しない状態にする為には最小径箇所をサカブ

タイの中央に位置させて、また切取部材をサカブタイ内に導入させて保持する。尚、切取部材は折り欠いた後に完成品の表面に最も突出しない状態にする為には最小径箇所をサカブ

筋がある状態であるが、特に上記の如くインサート物の所定箇所(中間あるいは両端に位置する)に切取部を有する基座ピンを所定の箇所(中央)に一体に設け、当該インサート物を上記と下型の間に基座ピンを嵌着することによつてインサート物および切取部をサカブタイ内に位置させて保持するようにしたので従来たるサカブタイ内へのインサート物(芯部材等)の固定を容易に為し得る利点があり、且に本発明はインサート物(芯部材等)を所定箇所方式で固定するので、従来のピンによる押し込み方式の如くピンの変形等を製品に及ぼす虞によれる箇所は必威的についても等であることを排除できる等の効果がある。

特開4753-12950(2)

タイの内周面に一致させる。

然るも、サカブタイ内にポリアミド樹脂成形品を成型してこれを冷却硬化すると共に当該硬化樹脂を金型より取り出す。尚、当該取出は突出ピンを止付部に通つて或は基座ピン(7)・・・の先端部に通つてこれを行つて完成品には突出部を残さないように工夫してある。

次いで、上記の硬化樹脂の内面に突出して露出している基座ピン(7)・・・を其の切取部材より折り欠いたのも当該硬化樹脂と原料の樹脂に浸漬しこれを取り出して乾燥し仍つて完成品を得たものである。

本発明は以上の通りであるので、インサート物を無状した成形品を種々に形成し得る本

図面の簡単な説明

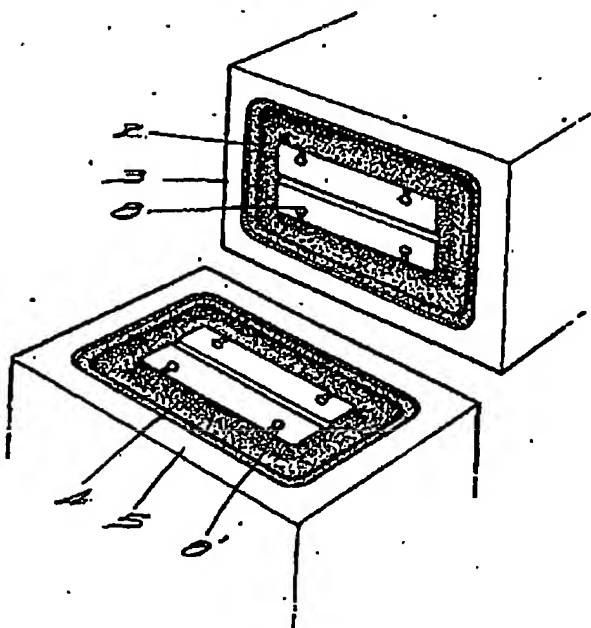
図は本発明インサート成形品の製造例を示すものであつて、第1図は金型の斜視図、第2図は芯部材の斜視図、第3図は芯部材を金型にセットした状態を示す斜視図、第4図は芯部材を金型に嵌着した状態を示す断面図、第5図は金型にポリアミド樹脂を流し込んだ状態を示す断面図、第6図は完成品の斜視図である。

(1)・・・サカブタイ、(2)・・・上型、(3)・・・サカブタイ、(4)・・・下型、(5)・・・芯部材、(7)・・・基座ピン、(8)・・・芯部材、(9)・・・切取部、(10)・・・止付、(11)・・・ポリアミド樹脂成形品、(12)・・・硬化樹脂、(13)・・・完成品。

特許出願人 石井工業株式会社

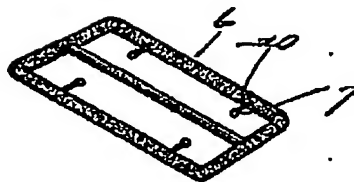
代理人 弁護士 杉山 幸三

第 1 圖

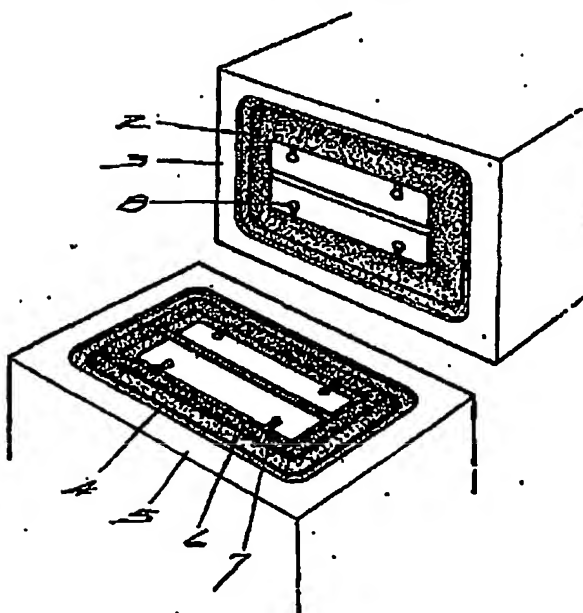


特許証第12980号

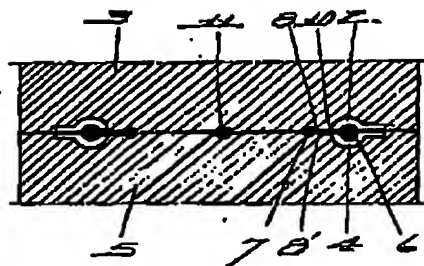
第 2 圖



第 3 圖

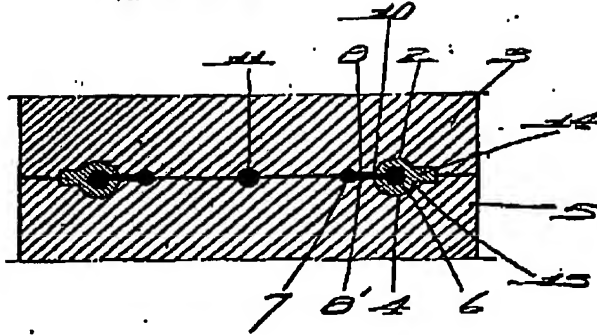


第 4 圖



特許1453-12860 (4)

第 5 図



第 6 図

